

ながぬま

第27回ながぬま農業協同組合通常総代会



第 27 回 通常 総 代 会 開 催



ながぬま農業協同組合 第27回通常総代会 『すべての議案が承認される』

て向上させるため職務にあたってきた。農業・JAを取巻く環境は、一人ひとりの力では解決できない様々な課題を抱えているが、多くの仲間、組織で立ち向かっていくためにJAに結集していただきたい。長きにわたり組合員、関係機関の方々に支えていただき感謝申し上げます」と謝辞が述べられました。

◆ ◆ ◆ 決算報告 ◆ ◆ ◆

令和2年度貸借対照表、損益計算書、及び注記表並びに会計監査人及び監事の監査報告について

◆ ◆ ◆ 提出議案 ◆ ◆ ◆

- ◆ ◆ ◆ 議案第1号 令和2年度事業報告、剰余金処分案の承認について
- ◆ ◆ ◆ 議案第2号 令和3年度事業計画の設定について
- ◆ ◆ ◆ 議案第3号 賦課金の賦課及び徴収方法について
- ◆ ◆ ◆ 議案第4号 固定資産の取得について
- ◆ ◆ ◆ 議案第5号 役員報酬の支給について
- ◆ ◆ ◆ 議案第6号 定款の一部変更について
- ◆ ◆ ◆ 議案第7号 共済規程の一部変更について
- ◆ ◆ ◆ 議案第8号 役員補欠選任について
- ◆ ◆ ◆ 議案第9号 退任役員に対する役員退職慰労金の支給について
- ◆ ◆ ◆ 議案第10号 農産物の検査について、農産物検査法に基づく検査の請求、並びに

4月5日 長沼町民会館において 第27回通常総代会が開催される

第27回通常総代会は、3月に開催しました地区別懇談会で新型コロナウイルス感染症の感染リスクを懸念するご意見も多くいただいたことから、総代の書面による議決権行使を主体として開催されました。総代4名のご出席のもと、議長団に7区阪清嗣氏、20区柏木哲男氏の両総



挨拶をする成田代表理事組合長



退任される内田会長理事

農産物の検査抽出試料の代理受領及び処分に関する一切の権限を組合に一括委任することについて

◆ ◆ ◆ 報告事項 ◆ ◆ ◆

- ①労働保険事務組合の令和2年度徴収・納付状況の報告について
- ②「JAバンク基本方針」の変更について
- ③株式会社FAMO長沼の令和2年度収支決算報告及び令和3年度事業計画について



議長団の7区阪氏(左)、20区柏木氏(右)

代を選出、令和2年度事業報告と令和3年度事業計画などの議案について審議され、すべての議案が承認されました。

総代会閉会後には、平成16年から代表理事組合長、平成26年からは会長理事を務められた内田会長理事が今回の総代会をもって退任されるにあたり、北海道農業協同組合中央会より永年にわたる農業協同組合の役員としての職務に尽力されたことに対して感謝状と花束が贈呈されました。内田会長理事から「JAの相互扶助の理念のもと、組合員の営農と生活を守り、そし

ながぬま農業協同組合 理事就任挨拶



総務経済対策委員
吉田 満 (20区)

コロナ禍で様々な活動に影響がある中、それらに負けない体力のある農業経営に向けて組合員の皆様とともに取組んでまいりますので、皆様のご指導をよろしくお願い申し上げます。



退任のあいさつ



前会長理事 内田 和幸

新緑の輝く季節となりましたが、組合員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

今年も融雪も早く農作業も順調に進んでおりますが、本年も災害の無い豊穣の秋を願うところであります。

この度、昨年6月の連合会役員改選にあたり、ホクレン農業協同組合連合会代表理事会長を任期満了で退任し、ながめま農業協同組合第27回通常総代会を持って辞任することといたしました。

顧みますと平成13年理事に就任、平成16年代表理事組合長、平成22年空知管内農協組合長、平成26

年にはながめま農協会長理事として就任し北海道農業協同組合中央会副会長、平成29年ホクレン農業協同組合連合会代表理事会長と20年間、農協役員として務めさせていただきました。

在任中は、組合員・役員はもとより、長沼町を始め関係機関の皆様にはご指導ご協力をいただき、JAの相互扶助の理念のもと組合員の営農と生活を守り、そして向上発展させることを使命として役員が一丸となり事業推進が執り行われたこと、組合員から信頼され選ばれるJAを目指し多くの組合員に結集していただいたことに感謝とお礼を申し上げます。

今日の農業情勢については、TPP・日欧EPAの発効に続き、日米貿易協定の発効、さらには東アジア地域包括的経済連携(RCEP)の協定合意など関税削減を伴う貿易自由化への動向を注視していかなければなりません。また、地域農業・社会環境では、農家戸数の減少や高齢化、労働力不足に加え、新型コロナウイルス感染症は、拡大と減少を繰り返しながら、人の健康や命はもとより、社会経済活動に大きな影響を及ぼし続けており、感染予防対策として様々な課題への対応が必要とされています。

このような時こそ組合員とJAが一体となり、JAグループ北海道としても自己改革プランを加速させ農業経営の安定と暮らしの安心を確保し、地域農業の振興・発展に向けて、組合員の意思を結集し組織・事業基盤機能の強化を図り、協同の力でこの難局を乗り越えられますことを確信しております。

結びに、持続的な農業の発展と食の安全・安心に向けた取組みを通じ、協同理念である「一人は万人のために、万人は一人のために」の意義を深く再認識され、役員一丸と

なって邁進されますようお願い申し上げます。

組合員皆様のご健勝と益々のご繁栄、あわせて、ながめま農業協同組合の限りないご発展をご祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

北海道農業協同組合中央 会津村岩見沢支所長より 感謝状の贈呈



農業振興として内田 前会長よりご寄付

4月26日、4月開催のながめま農協総代会をもって当JA会長理事をご勇退された内田和幸氏より、お世話になったお礼としてご寄付をいただきました。

内田氏は、平成13年よりながめま農協理事として20年の長きにわたりJA事業に携わってこられ、団体役員をご勇退されたことを機に、これまでお世話になった組合員を始めJAへの感謝の思いでご寄付されました。

成田代表理事組合長は「これまで長きにわたりJA役員を務められ、地域だけでなく全道で



ご活躍されたことに感謝申し上げます。前会長の思いを大切にぜひ活用させていただきます。引き続きお言葉を述べられまし

JAながめま女性部 中川参与 JA北海道 女性協議会会長に就任

JAながめま女性部桃野部長 JA空知女性協議会監事に就任



中川苗保子氏

役員へ就任のご挨拶をいただきました。「会長という職務の重責、コロナ禍で女性協議会としてのどのような活動ができるのか不安ではありませんが、JAの力を借り女性が活躍できるよう取進めていきます。」と力強いお言葉を述べられました。中川参与におかれましては、全道の代表として全国でもご活躍が期待されます。

令和3年度女性部長桃野千恵子さんは空知女性協議会監事に就任され、空知の各単組女性部長とともに空知のためにご尽力いただくことになりました。JA北海道女性協議会では「JA女性 地域で輝け50万パワー☆」をテーマにJA女性組織がJAと地域の架け橋となり地域で何ができるか考え、お互いに協力しながら活動し自らが輝くことを目標に取り組んでいます。

そば栽培講習会

4月16日、そば栽培講習会が農協会議室で開催されました。

普及センターの関崎支所長より、「そばの安定生産を目指して」をテーマとして、安定生産するための5つのポイント、①排水対策②PHの改善③雑草対策④適期は種と栽植本数の確保⑤適期収穫について説明がありました。

生産者からは、そばの増収達成に向けた多くの意見や質問が出され、有意義な講習会となりました。



JA組合員のみなさまへ

2020年7月版

農業者賠償責任保険のご案内

入って安心!



賠償責任保険普通保険約款+事業活動特別約款(農業者賠償責任保険用)+農業者特約

農業者賠償責任保険とは・・・

農業において発生する様々な法律上の賠償責任リスク(施設リスク・生産物リスク・保管物リスク)をカバーする農業者向け専用商品です。特約(生産物品質特約)を任意に付帯することによって残留農薬に関するリスク(回収費用)もカバーできます。この保険はJAを保険契約者とし、組合員である農業者・認定農業者(個人・法人)・集落営農組織(法人)を加入者(被保険者)とする団体契約です。

○農業者賠償責任保険で保険金支払の対象となる事故例は次のとおりです。

施設リスクの事故例

- ◇薬剤散布中、隣家の畑の作物に薬剤が飛散し出荷できなくなった。
- ◇薬剤散布中、隣家の車に薬剤が付着し腐食させた。
- ◇畦(あぜ)の草刈中、小石をはねて通行人にケガをさせた。
- ◇出荷用ダンボール箱が崩れ、近くにいた隣家の子供がケガをした。
- ◇飼育中の牛が逃げ出して通行人に体当たりし、ケガを負わせた。

保管物リスクの事故例

- ◇他人から預かった農産物を納屋に保管中、泥棒に盗まれた。
- ◇借用農機具を納屋に保管中、火災で焼失した。

生産物リスクの事故例

- ◇出荷した野菜に金属片が混入していたため、サラダとして食べたお客様が口の中を切った。
- ◇直販所で販売した生産物に細菌が付着していたため、それを食べたお客様が食中毒になった。

生産物品質特約の事故例

- ◇出荷した農産物から基準値を超える残留農薬が検出され、法令等により当該農産物を回収する必要があるが生じた。



○補償パターンと保険料例

(保険期間1年)

農地面積	期間中支払限度額 3,000万円コース		期間中支払限度額 5,000万円コース		期間中支払限度額 1億円コース	
	基本契約のみ	基本契約 + 生産物品質特約	基本契約のみ	基本契約 + 生産物品質特約	基本契約のみ	基本契約 + 生産物品質特約
0.5ha 未満	6,380円	7,380円	8,200円	9,200円	11,850円	12,850円
0.5ha 以上～1ha 未満	8,580円	9,580円	10,560円	11,560円	14,370円	15,370円
1ha 以上～2ha 未満	9,900円	10,900円	12,020円	13,020円	16,030円	17,030円
2ha 以上～4ha 未満	12,100円	13,450円	14,480円	15,830円	18,880円	20,230円
4ha 以上～20ha 未満	20,130円	22,830円	23,490円	26,190円	29,360円	32,060円
20ha 以上～50ha 未満	52,160円	57,560円	59,860円	65,260円	72,360円	77,760円
50ha 以上～500ha 未満	102,610円	108,010円	117,490円	122,890円	141,110円	146,510円

★このチラシは農業者賠償責任保険の概要を説明したものです。特約の支払限度額をはじめ、詳細につきましてはパンフレット【農業者賠償責任保険】(PE101400)をご参照ください。

★お問い合わせは・・・

<取扱代理店>

JAながめま(共済課)
住所:夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号
電話:0123-88-2225

<引受保険会社>

共栄火災海上保険株式会社 北海道支店 岩見沢支社
住所:北海道岩見沢市5条東5-2(佐川ビル内)
電話:0126-23-3049

小麦起生期現地研修会

3月29・30日の日程で、小麦起生期現地研修会が町内14か所で開催され、約140名の生産者が参加されました。

普及センターの菅原専門主任と農協の村井宮農コンサルタントより、茎数の確認による起生期追肥の目安や起生期以降の生育状況による追肥、今後の防除



体系等について説明がありました。生産者からも多くの意見・質問が出された有意義な研修会となりました。

ゆめまおい ゆめぴりか『夢馬追』三酒販売開始

純米吟醸酒・甘酒・スパークリング酒

ながめま農協は、2017年(H29)にホクレンが開催する空知管内ゆめぴりかコンテストにおいて長沼産米が高い評価を受け、管内最高位を獲得いたしました。農協は、さらなる長沼産米価値向上と特産品開発により、長沼町が益々発展することを願い、日本酒の製造を企画し2019年4月に「ゆめぴりか」で新酒の販売を開始しました。製造は小樽市の田中酒造株式会社へ委託し、会社をはじめ杜氏の熟練した技術によりフルーティーでまろやかな仕上がりとなっています。



タンチョウも住めるまち、長沼町。ゆめぴりかで醸す『夢馬追』

個人消費をはじめ、贈答品や地元飲食店で広くご利用されています。ながめま農協成田代表理事組合長は「香り豊かなすっきりとした味わいに仕上がりました。長沼町の代表する特産品に成長してほしい」と大いに期待を寄せています。ネーミング『夢馬追(ゆめまおい)』の由来は、長沼町のシンボリック存在で広く名前が使われている馬追丘陵と使用する米を併せて命名されました。2021年度(令和2年産米ゆめぴりか使用)の販売は、純米吟醸酒と甘酒に

加えて、新たにスパークリング酒(炭酸を含む)が生じ、『夢馬追』三酒が揃って販売が開始されました。びんのラベルは、長沼町が取り組んでいる「タンチョウも住めるまちづくり」のロゴマークで、NagumaのNに、青いラインは舞鶴遊水地を表し、同時に赤い丸と青いラインとで、タンチョウを迎い入れる人を表しています。羽ばたくタンチョウとそれを迎えてくれる人、そして営業を担う遊水地を象徴しており、豊かな自然に恵まれた長沼町をPRしたラベルとなっています。どうぞご賞味願います。

お問い合わせは
Aコープながめま店
TEL 88-2222

5~6月上旬の 秋小麦栽培 ポイント



今年の「きたほなみ」生育期節と平年値()

起生期 3/29 (4/2)	幼形期 4/26 ~ 29(5/2)	止葉期 (5/25)	出穂期 (6/3)
----------------	--------------------	------------	-----------

今年の起生期は、平年より4日程度早い!

1. 止葉期と出穂期以降の窒素追肥など

- 止葉期(5月下旬)追肥基準 「きたほなみ」4kg/10a 「ゆめちから」6kg/10a
- 出穂期(6月上旬)追肥 生育(葉色)状況に応じて実施の有無

実施方法 低タンパクが心配 尿素1%液(水100ℓに尿素1kg)散布 2~4回
 注「きたほなみ」止葉期の止葉直下葉の葉色値(SPAD)50以上では追肥を行わない
 注「ゆめちから」止葉期の止葉直下葉の葉色値(SPAD)45未達は止葉期増肥や開花期葉面散布を行う

※ 粒厚肥大・収量向上への葉面散布(例)「亜リン酸資材」
 「サンカラー」400倍液(100ℓ/10a) 開花最盛期~乳熟期に3回程度

2. 雑草対策(除草剤の使用)

雑草が大きくならないうち(草丈20cm以下)に散布する。気温20℃程度あれば、除草効果が高まる。

※ MCPソーダ塩	300g/10a	収穫45日前(6月5日頃まで)
※ バサグラン液剤	100~150ml/10a	雑草の3~6葉期 収穫45日前

3. 倒伏防止(主な植物成長調整剤)

起生期茎数1200本/m²以上(地面が殆ど見えない)の麦は、植物成長調整剤を検討しましょう。

① エスレル10	止葉期~出穂始期	200~333ml/10a
② サイコセルPRO	出穂前10日~20日	200~300ml/10a

サイコセルPROを幼穂形成期処理済の場合は、サイコセルPROは200ml/10aで処理

4. 病害虫防除

(1) 赤さび病

気温が高く雨の少ない条件で多発する(多発した年 令和元年)。
 特に、発生ほ場および近接ほ場では、5月中旬頃から防除を実施。

主な赤さび防除剤と使用方法

使用農薬	散布時期
イントレックスフロアブル(2000倍)	5月中旬(止葉抽出始)
ミリオネアフロアブル(4000倍)	5月下旬(止葉期)

(2) 赤かび病

低温年に発生が多くなり、出穂期、開花期以降に降雨や曇雨天傾向で発病助長。
 開花時期に最も感染しやすい。

1回目防除は開花始めに必ず防除し、その後7日間隔で2回防除を実施。
 多雨で乳熟(登熟)期中に雑菌が多発する条件では4回目の臨機防除を実施。

※ 防除体系例(栽培基準掲載)

1回目	開花始期(6/10頃)	シルバキュアフロアブル(2000倍)
2回目	1回目散布後7日後	ベフラン液剤25(1000倍)
3回目	2回目散布後7日後	トップジンM水和剤(1500倍) + オースサイド水和剤80(1000倍)

※ オースサイド水和剤は小麦の黒変症状を抑制する効果高い

4回目	(降雨が多い年(臨機散布))	チルト乳剤25(1000倍)
-----	----------------	----------------

(3) ムギクロハモグリバエ、アブラムシ対策

ムギクロハモグリバエ、アブラムシ等の害虫が見られる場合は、赤かび病防除時(2回目以降に)エルサン乳剤(1000倍)またはゲットアウトWDG(3000倍)等を混用する。

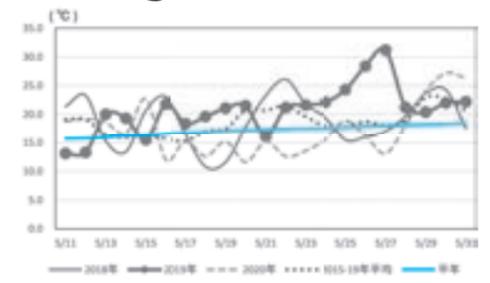
5~6月の 水稲栽培 ポイント



1. 早期異常出穂(不時出穂)の防止

近年5月中下旬の最高気温は高い傾向で推移しています。2.5葉期以降のハウス内気温が高温(25℃以上)を避けるハウス換気がポイントとなります。

特に、成苗ポット苗は温度が上昇して老化しやすいため、注意してください。



最近の5月中下旬の最高気温の推移

2. 育苗追肥の目安

老化苗は移植時のダメージで初期分けつが、消失する可能性が高くなります。移植前追肥を行いましょ。

育苗型式別の追肥の目安

型式	時期	1~1.5葉期	2~2.5葉期	3~3.5葉期	移植3~5日前
中苗(箱マット)		N-1.0g/箱	N-1.0g/箱		N-1.0g/箱
成苗(ポット)		無	無	(N-1.0g/箱)	N-0.5g/箱

※ 3葉期以降の追肥は、必要に応じて(老化苗対策)

※ 1箱当りN-1.0程度施用の場合

施肥例-1 NP57号(N15-P7) 6~7g/箱(枠)

施肥例-2 苗床追肥用尿素複合液肥(N18-P6) 5ml/箱(枠)(水1ℓ 200倍液)

3. 移植の目安

5月中旬以降、移植適温に達したら適期に移植しましょう。

側条施肥(移植同時)の窒素量は3~4kg/10aを施用し、特に疎植栽培は側条施肥窒素量4kg/10a以上が必須です。

育苗様式	移植早限		移植晚限
	気温	月日	月日
成苗ポット	11.5℃	5月14日	6月5日
中苗ポット	12.0℃	5月15日	5月31日

※ 移植後5日間の平均気温の目標値

※ 長沼町アメダス平年値より算出

4. 効果的な除草剤の使用時期

初期除草剤、初期一発除草剤、初中期一発除草剤処理時期のタイミングは、代かき後日数及びノビエ葉令の判断が重要です。

近年、5月下旬~6月上旬の気温は、比較的温暖で経過しています。雑草発生も早まっています。除草剤の効果的使用へは、移植後7日以内の処理を目指しましょう。

※ 代かき時期と一発除草剤処理のタイミング目安(初期剤体系しない場合)

移植前日数			移植			移植後日数		
-7~-5	-4~-3	-2~-1	0~4日	5~6	7~8	9~10	11~12	13~
			代かき	多数の一発剤		2葉期	2.5葉期	3葉期
			代かき	多数の一発剤		2葉期	2.5葉期	3葉期
			代かき	多数の一発剤	2葉期	2.5葉期	3葉期	

※ 葉令は、ノビエ葉令を示している

※ 気象条件や土壌条件、前年の発生条件によってノビエ葉令は変動する

※ 一発剤によって使用時期が移植時~ノビエ2.5葉期、移植後3日~ノビエ2葉期、など異なるので注意する

5. 雑草対策（除草剤の使用）

(1) は種直後（土壌処理）と出芽直前～出芽揃い（生育処理）

イネ科＋広葉雑草除草に効果ある土壌処理剤として以下の単剤、混合剤等がある。

主な種後出芽前（雑草発生前）処理の除草剤（2成分以上）例

除草剤名	10a 使用量	10a 成分投下量（g）					登録基準量
		ラッソー	ロロックス	フィールドスターP	ゴーゴースン	フルミオ	
ラクサー乳剤	600 ml	180	72				400～800ml
ラッソー乳剤 ＋ロロックス水和剤	300 ml 150 g	129	75				
エコトップP乳剤	600 ml		72	84.0			400～600ml
フィールドスターP ＋ロロックス水和剤	75 ml 150 g		75	48.0			
プロールプラス乳剤	500 ml		57	33.5	32.5		400～600ml
フィールドスターP ＋フルミオWDG	120 ml 5～10 g			76.8		2.5～5.0	

※ プロールプラス乳剤使用における注意事項

散布直後の多量の降雨は、薬害の恐れがある。後作物としてかぼちゃ等のうり科やほうれんそう、そばを作付けすると生育抑制することがあるので避ける。

※ フルミオWDG使用における注意事項

大豆出芽後に使用すると薬害が出る。散布直後の多量の降雨は、薬害の恐れがある。

(2) 出芽直前～本葉1葉（雑草発生揃い）処理

パワーガイザー液剤（200～300 ml／10a）

※ パワーガイザー液剤は雑草発生揃い処理が望ましい。

(3) 1年生イネ科雑草（大豆2～6葉期）処理

※ 1年生イネ科雑草対応除草剤

除草剤名	有効成分	%	使用方法・使用時期	収穫前	10a 当り 使用量	使用 回数
ポルト フロアブル	キザロホップエチル	7	イネ科雑草3～6葉期 イネ科雑草7～8葉期 (スズメノカタビラには効果が劣る)	30日	200～250 ml 200～300 ml	1
セレクト 乳剤	クレトジム	24	イネ科雑草3～5葉期 (スズメノカタビラを除く) イネ科雑草6～8葉期 (スズメノカタビラを除く) スズメノカタビラ3～5葉期	50日	35～50 ml 50～75 ml 50～75 ml	1

(4) 広葉雑草（大豆茎葉処理）

大豆バサグラン液剤 使用量 100～150 ml／10a

使用時期 大豆2葉期～開花期前（雑草の生育初期～6葉期まで）収穫45日前まで

※ 大豆バサグラン使用の注意事項（令和3年度栽培基準P22を参照）

使用時期、気象条件によっては薬害が発生し、減収する可能性がある。

5～6月の 大豆栽培 ポイント

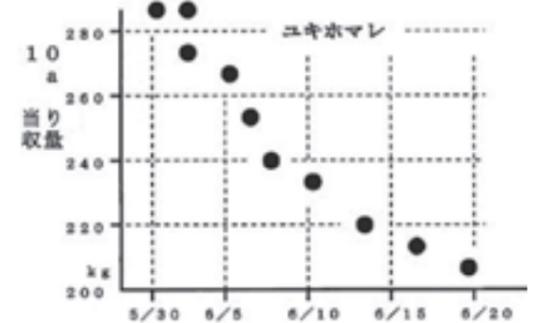


1. 適期は種

は種時期が遅くなると、着莢数の減少、豆の小粒化となり品質・収量が落ちます（右図）。

可能な限り、水稻移植より大豆は種を優先しましょう。

また、発芽揃い及び土壌処理剤効果向上へ、**土壌土塊は2cm以下の砕土**を目指しましょう。



※は種作業時期の目安 地温10℃以上

ユキホマレ・トヨムスメ・ユキシズカ

5月15～25日

※平均気温が10℃以上となる時期（平年は5月10日頃）

2. 病害虫防除とは種後の低温時の出芽向上対策

は種後低温が続いた場合は、土壌中のピシウム菌により出芽障害を起こした事例が長沼町で過去に何度か見られているので、必ずは種前に以下の種子粉衣してください。

●処理手順（例） クルーザーMAXX使用

（アブラムシ、タネバエ、茎疫病・苗立枯病・根腐病などに効果）

（は種前日か当日）

(1) クルーザーMAXXを塗布（種子1kgに8ml）

(2) 種子乾燥後根粒菌を接種（ノーキュライド種子は不要）

3. 基肥窒素の留意点

(1) **基肥チッソ量は、10a当り1.5～2.0kgを目処**とする。

(2) 前作が野菜（タマネギ、長ネギ、はくさい、ブロッコリー、スイートコーン）及び甜菜の場合は、基肥は無肥料とする。一倒伏防止

4. 適正な種量

過度の密植栽培は、混みすぎて着莢数が減ったり倒伏につながる。

10a当りは種粒数は概ね20,000～21,000粒

トヨムスメ8～8.5kg ユキホマレ7～7.5kg ユキシズカ3kgを目処とする。

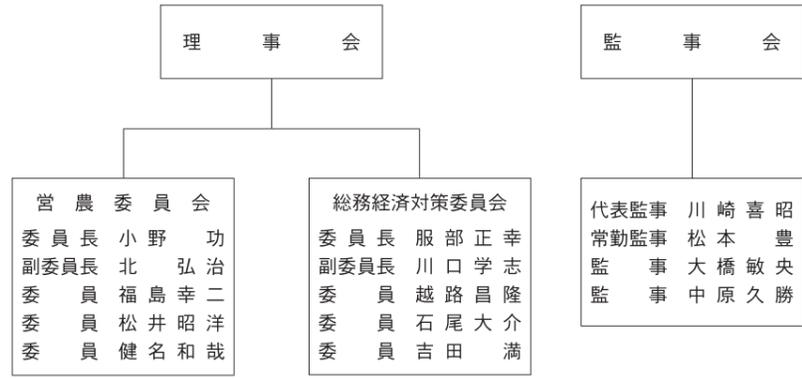
特に地力があるほ場（前作が野菜・甜菜）及び防風林の側のほ場は、19,000～20,000を目処とする。（トヨムスメ7.5kg、ユキホマレ6.9kg、ユキシズカ2.8kg）

人員配置図

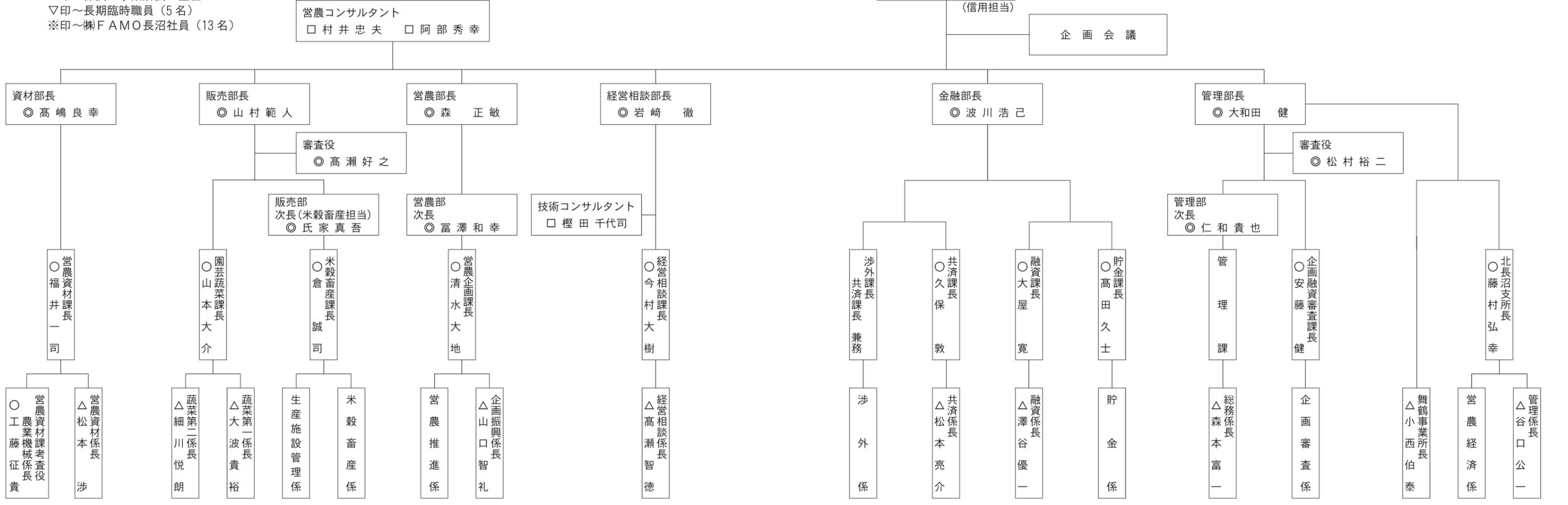
(令和3年4月8日現在)

男子	60名
女子	23名
計	83名
嘱託(口印)	3名

◎印～部長・次長・審査役
○印～課長・支所長・審査役
△印～係長・事業所長・主任
▽印～長期臨時職員(5名)
※印～(株)FAMO長沼社員(13名)



JAながぬま 業務機構図



八巻恭大・佐藤勇太・山本健輔
桂栄一郎・森田竜人
△岩城和也・中辻正樹・奥 紘稀
石川由唯・宮下恵美・吉井次美・山本歩果

堀川 晶・高橋雄也・北川絢伍・鳥井純平
折口由紀・森本純菜・▽澤口知美

福田康伸・山澤啓太・吉田光汰
水野和美
※中川和幸・※高田信心・※堀内宏輝
※向 亮司・※小笠原譲・※山本裕之
※横岡和雄・※上垣祐二・※佐藤学
※難波 力・※三上友基・※小泉明美

○根井勝美・三上宗佐・道順文哉
渋谷優介・舟橋皓平
長沼町地域農業再生協議会担当 ※浦波早紀
田中澄恵

安藤聡志・鰐淵陽祐・小野寺琢杜
澤田 瞳

富澤淳也・高崎将史・玉井丞真
蕪木わか・大沼 凜・出家雅希

川口友理恵

富田雄飛
松井あずさ・田中彩華・岩崎正菜絵
川辺紗世・高宮花梨

篠島加奈子・保科 舞・▽渡部明美

上坂清美・▽三上磨季

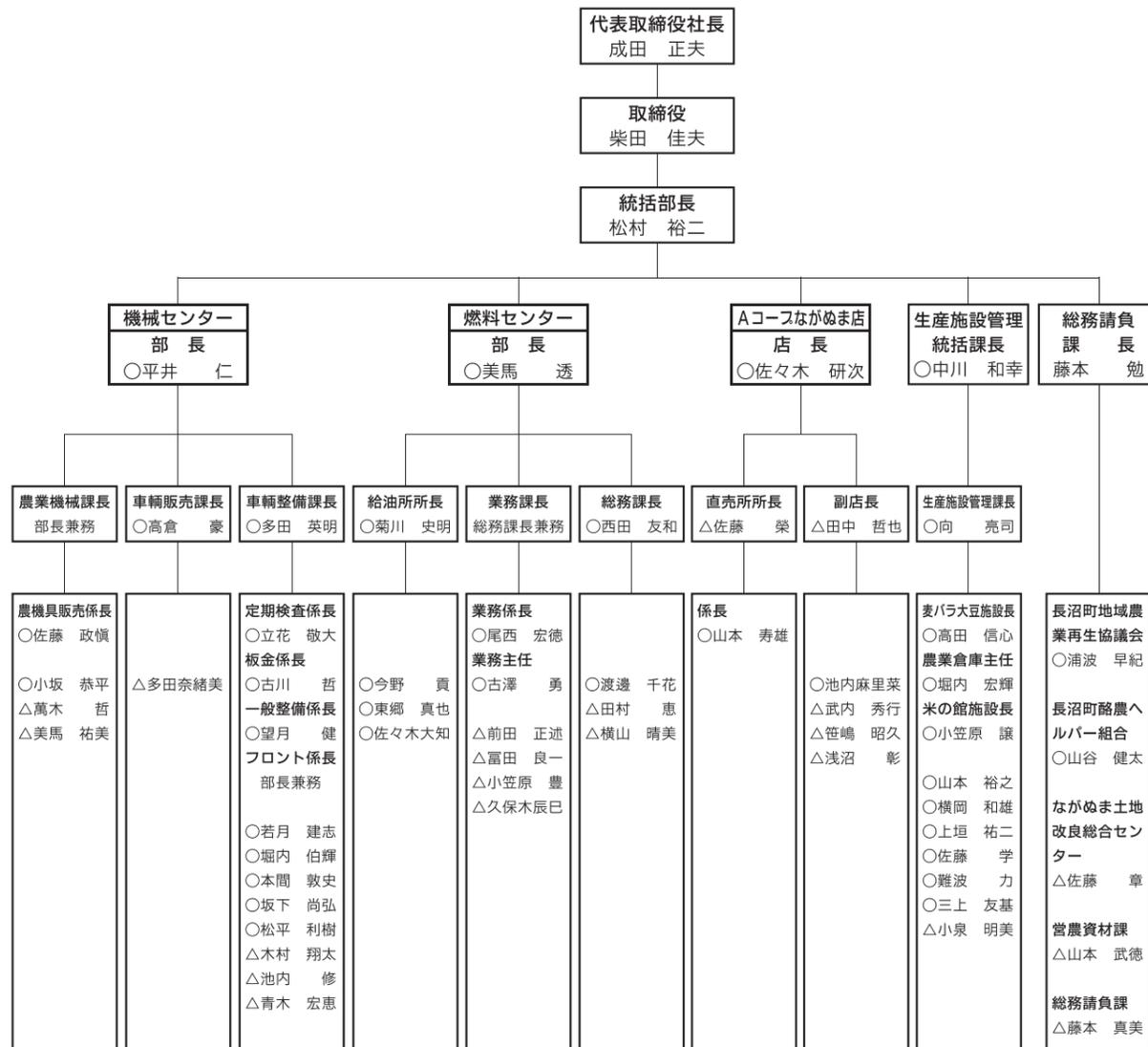
ファミ 株式会社 FAMO長沼 業務機構図

「FAMO」とは、Food（食物・食料）Agriculture（農業）Motor（自動車）Oil（石油・油）の頭文字を合わせたもので、親しい友人や最愛の家族などを指す呼称の意味合いです。

農協の子会社として、地域におけるライフラインの一翼を担い、組合員や地域住民の方々に愛される組織を目指してまいりますので、皆様のご利用をお願いします。

令和3年4月1日現在

内 訳		機械センター		燃料センター		Aコープ ながぬま店		総務請負	
		男	女	男	女	男	女	男	女
○印 正社員	38	13	0	8	1	2	1	12	1
△印 準社員	21	3	3	4	2	5	0	2	2
合 計	59	19		15		8		17	



地区相談員

3・7・8・9・15・16区
経営相談部
経営相談課係長
高瀬 智徳

18・22・23・24・31・市街区
経営相談部
経営相談課係長
今村 大樹

技術コンサルタント
榎田 千代司

27 17
19・20・21・25・26区
経営相談部
経営相談課
小野 寺 琢 杜

12・13・14・28・29・30区
経営相談部
経営相談課
鰐 淵 陽 祐

11・2・4・5・6・10・北市区
経営相談部
経営相談課
安藤 聡志

ご紹介

令和3年度 地区担当職員ご紹介

農産物の出荷・推進など皆様の地区にお伺いする担当者です。よろしくお願いいたします。
令和3年4月1日

区	担 当 者	区	担 当 者
1	藤村 弘幸 ・ 奥 紘稀	18	福井 一司 ・ 三上 宗佐
2	山本 大介 ・ 中辻 正樹	19	高嶋 良幸 ・ 舟橋 皓平
3	谷口 公一 ・ 高瀬 智徳	21	松村 裕二 ・ 高橋 雄也
4・北市	根井 勝美 ・ 安藤 聡志	22	今村 大樹 ・ 山本 健輔
5	岩崎 徹 ・ 森田 竜人	23	高田 久士 ・ 道順 文哉
6	清水 大地 ・ 富田 雄飛	24	久保 敦 ・ 小西 伯泰
7	山口 智礼 ・ 笹森 雅彦	25	仁和 貴也 ・ 岩城 和也
8	倉 誠司 ・ 高崎 将史	26	富澤 和幸 ・ 小野寺琢杜
9	安藤 健 ・ 鳥井 純平	27	氏家 真吾 ・ 福田 康伸
10	大屋 寛 ・ 堀川 晶	28	細川 悦朗 ・ 鰐淵 陽祐
11	大和田 健 ・ 渋谷 優介	29	高瀬 好之 ・ 桂 栄一郎
12	大波 貴裕 ・ 玉井 丞眞	30	細川 秀樹 ・ 北川 絢伍
13・20	森 正敏 ・ 森本 富一	31	工藤 征貴 ・ 富澤 淳也
14・市区	波川 浩己 ・ 佐藤 勇太		
15	山村 範人 ・ 八巻 恭大		
16	松本 亮介 ・ 藤本 勉		
17	澤谷 優一 ・ 松本 涉		

令和3年度 トラクター作業等基本協定料金表

この料金は、30a 1筆のほ場での作業を基本としています。
 特殊な土壌や作業程度などの条件がある場合は、双方で協議のうえ、決定してください。

(消費税別)

作業区分	作業機	対象	単位	料金(円)	作業機のみ(円)	料金の設定基準とした作業機の性能等
土 壤 改 良	ソイルクランブラー	田・畑	10a	2,000	600	9本、水田・畑地用
	ブラソイラー	田・畑	〃	2,300	500	3本爪
	サブソイラー	田・畑	〃	2,300	500	3本爪、50~70ps
	レーザーレベラー	田・畑	1時間	11,000	—	作業幅4m
	モミサブロー	田・畑	1m	20	10	溝幅4cm、溝深30~45cm
耕 起 ・ 整 地	プラウ耕	田	10a	3,000	1,000	12x3、耕深10~18cm
		畑	〃	2,500	1,000	12x3、耕深10~18cm
	ロータリー耕	田	〃	3,200	1,200	2m、36~58ps
	ロータリー砕土	田	〃	3,000	1,200	2m、36~58ps
		畑	〃	3,000~5,000	—	2m、36~58ps
	アッパー・ロータリー	畑	〃	3,700	1,500	2m、36~58ps
	パワーハロー	畑	〃	3,300	1,300	2.5m、10ロータ
スタブルカルチ	田・畑	〃	2,500	800	6本爪	
代掻き	田	〃	3,000	—	ドライブハロー、3.4m	
散 布	融雪材散布機	田・畑	〃	—	1,000	散布幅18m
	マニアスプレッター	牽引式	田・畑	3,000	1,000	—
		自走式	田・畑	3,200	—	
	ブロードキャスター	田	〃	800	300	800ℓ
施肥カルチ	田	〃	1,400	500	5畦	
中 耕 ・ 除 草	ロータリーカルチ	田	〃	2,100	1,000	3畦
	田植機	田	〃	5,600	4,000	8条、ポット仕様
は 種 ・ 移 植	グレンドリル	畑	〃	2,900	1,500	2.5m、20条
	プランター	畑	〃	2,300	1,300	4畦、ダブルタンク、60/40ℓx4
	真空は種機	畑	〃	2,600	1,600	4畦
	不耕起は種機	畑	〃	3,700	2,700	—
	ビート移植機	畑	〃	5,300	3,000	4畦
防 除	玉葱移植機	畑	〃	5,200	—	4畦
	ブームスプレーヤー	田	〃	1,600	—	散布幅21m、1500ℓ
	無人ヘリ	畑	〃	1,300	—	散布幅21m、1500ℓ
収 穫 ・ 刈 取		田・畑	〃	1,500	—	ヤマハFAZER R
	コンバイン	稲	〃	8,700	—	補助作業員・移動トレーラーは別料金 雑草繁茂ほ場には別途1,600円加算 小麦の低刈には別途1,600円加算
		秋麦	〃	6,500	—	
		春麦	〃	6,000	—	
		豆類	〃	6,500	—	
	ビートハーベスター	畑	〃	5,000	2,700	1畦、タンク容量5.8m ³
	オニオンハーベスター	〃	〃	10,200	—	自走式、1.2m
	モアー	〃	〃	3,100	1,000	3.0m、75ps
	テッター	〃	〃	700	—	6.45m、70ps、6ロータ
	レーキ	〃	〃	700	300	—
自走式レーキ	〃	〃	1,500	—	—	
梱 包	ベラー	田・畑	梱包	200	—	—
	ロールベラー	秋作業	〃	1,300	—	—
		春作業	〃	1,600	—	
	〃	〃	1,600	—	80ps、1.23xφ1.68m	
そ の 他	鎮圧ローラー	畑	10a	800	300	2.4m
	畔塗機	〃	1時間	1,700	600	—
	ストローチョッパー	〃	10a	1,500	600	2.5m、44~58ps
	トレーラー運搬料	〃	1回	3,500	—	片道運搬料の価格

農業用廃プラスチックの回収について

農業用廃プラスチックの処理は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」において、産業廃棄物に指定されており、その処理は農業者自らの責任において適正に処理することが義務付けられています。
 農業用使用済プラスチック適正処理に、ご理解の程よろしくお願いたします。

1. 受入日程 令和3年6月8日(火)~10日(木) 時間 8時30分~16時00分

	ビニール類		プラスチック類	
	8日(火)	9日(水)	9日(水)	10日(木)
午前	17区~31区・市街地	25区~31区・市街地	25区~31区・市街地	9区~16区
午後	1区~16区	17区~24区	17区~24区	1区~8区

2. 受入場所 麦バラ調整施設構内(トラック1台毎に荷降ろし前後に2回計量)

3. 回収物

農業用廃ビニール類	農ビ・農ポリ・肥料袋・ラップ・マルチ・灌水チューブ ※上記以外の物は受入できませんので充分注意願います
農業用廃プラスチック類	※フレコン・苗箱・農薬容器(洗浄済み)・ネット類・糸入りホース ブルーシート・点滴チューブ・その他農業用廃プラスチック類
回収できない物	ゴム製品・ビン・金属類・ダンボール・木屑・一般家庭ゴミ 発泡スチロール・FRP(繊維強化プラスチック)

4. 処理代金

農業用廃ビニール類	24円/kg(消費税別)
農業用廃プラスチック類	36円/kg(消費税別)

※取引口座(クミカンまたは普通貯金)で支払いいただきます。

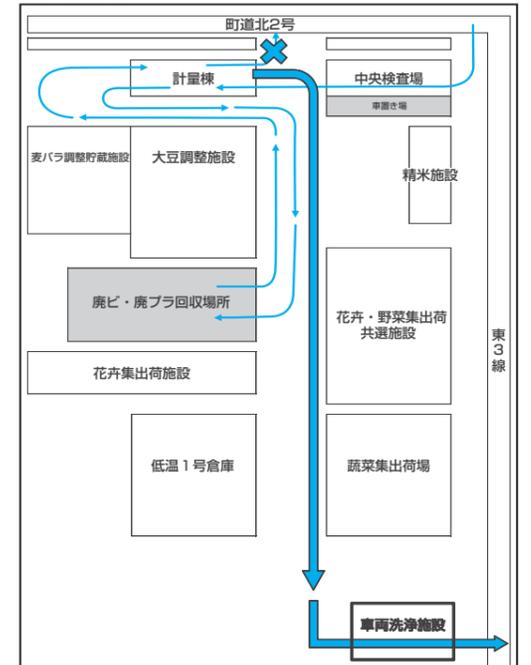
5. 助成金

- 長沼町より5円/kg以内の助成金が支給されます。(JAも長沼町と同額を助成。)
- 助成金の支払いは、2回目の回収(11月末予定)が終了し、年間処理量が確定した後(12月頃)となります。

6. その他

- 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づいて、「産業廃棄物処理委託契約締結に関する事務」の委任状の事前提出が必要となります。営農部営農企画課まで提出をお願いします。

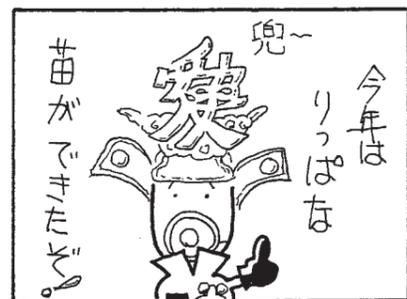
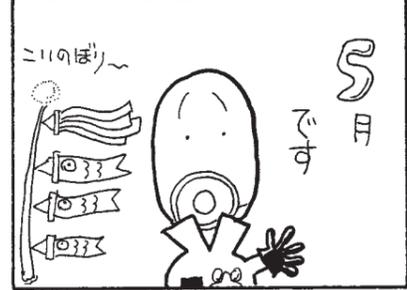
〈経路図〉



~農ビ・廃プラ回収時注意点~

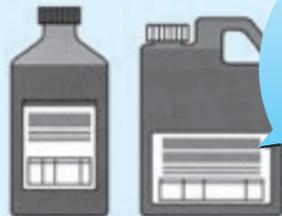
- ・フレコン袋は「廃プラスチック類回収日」の受け入れとなります。
- ・フレコン袋の中に農ビニール類は一緒に入れないようお願いします。
- ・農ビ(PO除く)は、降ろす場所が異なる為、分別して車両に積載してください。
- ・塩ビパイプなど長さがあるものは、1m以内で切断してください。
- ・農薬の容器類は必ず水洗いしてください。透明なビニール袋(穀用ポリ袋など)に入れ、マジックで氏名を記入してください。
- ・ラップ類に牧草など付着している場合は回収できません。

お問い合わせ先 : ながめま農協 営農部 営農企画課 TEL 88-2226



資材センターより お知らせ

これから農薬を使用する時期が多くなってきます。使用前には農薬のラベルに書かれている適用内容を確認し、散布できる作物や使用量・濃度、使用時期そして総使用回数は必ず守りましょう。



ラベルの内容を確認!

- 作物
- 適用病害虫
- 使用量、濃度
- 使用時期
- 総使用回数 等

薬液のつくり方

水→展着剤→乳剤→フロアブル剤→水和剤

ただし、一部の展着剤には最初に入れることを推奨されていないものもありますので、使用前にラベルの注意事項をご確認ください。

令和3年度 JA共済一斉推進のお知らせ

本年度、6月7日から6月11日までの5日間の予定でJA共済の一斉推進を行います。

JA職員が各戸を訪問し、生命保障プラン・自然災害に備えた保障（住宅・納屋・格納庫）プランを、皆様の目的・生活設計に合わせてご提案いたしますので、よろしくお申し上げます。



あらためて気づいた
食と農、家族のたいせつさ

“家活”で
おうち時間を
楽しもう!

tenohikari
家の光

月号	定価(税込)
普通月号	629円
付録月号(1・4・5・7・9月号)	922円
付録月号(家計簿付き12月号)	1,027円

お申し込みは

営農企画課 ☎88-2232

! 公道走行する農業機械の 接触・追突事故を防ごう!!

“なくそう”
死亡事故!

- ! 基本動作の徹底を忘れずに!
- ! 先入観にはとらわれない!
- ! 危険に気付いたら速やかに改善!

リスク低減・現場改善のヒントはこちらから
農作業事故事例サイト 検索

<http://www.naro.affrc.go.jp/org/brain/ansenweb/chousadbi/chousadbi.html>

北海道農作業安全運動推進本部

北海道 JA北海道中央会 JA北海道信連 ホクレン JA共済連 JA北海道厚生連 北海道NOSAI
北海道農業公社 北海道農業機械工業会 北海道クボタ キセキ北海道 ヤンマーアグリジャパン
三菱農機販売 日本ニューホランド エム・エス・ケー農業機械 北海道農機商業協同組合

北海道農作業安全運動推進本部ホームページ <https://agr-anken.jimdo.com/>

理事会報告 - 第4・5回 -

《令和3年4月5日開催》

[議案]

第1号 代表理事、常勤理事の確認について

[報告事項]

1. 会議行事予定について
2. その他

《令和3年4月7日開催》

[議案]

第1号 専門委員会構成について

第2号 役員の席順決定について

第3号 令和3年度各理事の報酬額の決定と支給方法、支給時期について

第4号 退任理事に対する役員退職慰労金の支給金額、支給方法、支給時期について

第5号 給与規程の一部変更について

第6号 固定資産の取得について

第7号 令和3年度農産物予約金(契約金)の設定について

第8号 令和3年度北農5連JAサポート事業について

[報告事項]

1. 会議行事報告について
2. 不祥事再発防止対策の取組みについて
3. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

今月の組合員数 (前月比)

組合員 1,607名(-3)

正組合員 838名(±0)

准組合員 769名(-3)

正組合員戸数 671戸(-2)

農協の動き 3/18~4/7

3月

18・19日	地区別懇談会(農協・南長沼会館・北長沼会館)	於 町内3ヶ所
22~31日	新規採用職員職場研修	於 農協
23日	空知管内農協組合長会議	於 空知農業会館
24日	北海道土地改良事業団連合会通常総会	於 札幌市
25日	経営継続補助金3次実績報告受付	於 農協
25日	北海道農産協会審議委員会	於 札幌市
25日	北海道農産基金協会理事会	於 札幌市
26日	春季町長旗ゲートボール大会	於 長沼スポーツセンター
26日	担い手支援推進委員会	於 農協
26日	長沼町養豚協会総会	於 農協
29~30日	ながめま麦・大豆生産流通協議会秋小麦現地研修会(14か所)	於 生産者ほ場
30日	ながめま農協営農集団協議会 通常総会	於 農協
31日	職員退職辞令交付	於 農協
31日	FAMO長沼退職辞令交付	於 農協
31日	人事異動辞令・新規採用職員辞令交付(4/1付)	於 農協
31日	FAMO長沼人事異動辞令交付(4/1付)	於 農協

4月

5日	第27回通常総代会	於 長沼町民会館
5日	理事会	於 農協
6日	旗の波街頭啓発	於 役場
6日	長沼町交通安全推進協議会総会	於 役場
7日	理事会	於 農協
7日	監事会	於 農協



紙面を刷新・さらに充実
役立つ・楽しい・読みやすい!!

●お申し込みは JA へ

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
www.nougyou-shimbun.ne.jp